

# 会員の実践研究支援 研究者募集要綱

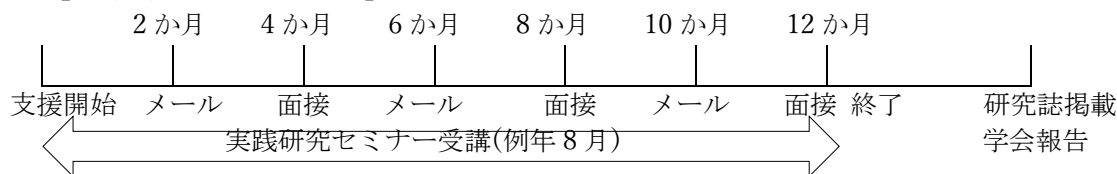
## 1 趣旨

実践の言語化や研究活動を行うことは、重要な活動です。しかし、言語化や研究活動に不慣れであったり、その過程において、様々な悩みを抱える会員もいると思います。実践研究支援では、そのような会員に対して、個別的な支援を行うことにより、実践が言語化され、発表される機会が増え、会員個々の力量の向上を目指します。

## 2 支援方法

研究支援者と研究者の一对一で個別支援を行います。具体的には、面接・メール・電話等で実施します。期間は、支援を開始した日から1年間です。また、支援者は、支援期間中に会が実施する「実践研究セミナー」(例年8月)を受講し、研究の一助とします。

### 【支援期間のイメージ】



受講者の都合による途中中断も支援期間に含みます。

## 3 費用

(1)受講料 10,000 円

(2)経 費 研究支援者の交通費、会場費等、実際にかかった費用が受講者負担となります。(終了後に清算します)

## 4 成果報告

研究者は、この実践研究支援の成果を「静岡県社会福祉士会研究誌」及び「静岡県ソーシャルワーク実践研究学会」で発表します。

## 5 契約

研究支援者及び研究者、静岡県社会福祉士会との3者契約を締結した上で実施します。

## 6 申込方法

裏面の申込書に所要事項を記載し、事務局へ申し込んでください。締切の目安は、令和7年9月19日(金)です。

## 7 支援決定

研究内容及び住所等を勘案し、支援決定を行います。支援が決定された場合、その研究内容にふさわしい支援者を会が選定します。支援の決定は、申込日から概ね

1 か月です。

8 研究支援者一覧

会員かつ大学等の研究機関に属する次の者です。

氏名	所属研究機関	希望する支援者に○を記入
檜木 博之	静岡福祉大学 社会福祉学部福祉心理学科	
落合 克能	聖隷クリストファー大学 社会福祉学部社会福祉学科	
栗原 拓也	静岡英和学院大学 人間社会学部コミュニティ福祉学科	
小林 哲也	静岡福祉大学 社会福祉学部福祉心理学科	

9 申込書

研究テーマ		
研究内容		
氏名		
所属		
連絡先	連絡が取れるところを記入	○を付ける
住所	〒	自宅 所属
電話		自宅 所属 携帯
		自宅 所属 携帯
		自宅 所属 携帯
メール		自宅 所属 携帯

【申込・問合せ先】 静岡県社会福祉士会事務局

Tel 054-252-9877

Fax 054-252-0016

Mail shizuokacsw@yr.tnc.ne.jp